RV32x VPNルータシリーズのアクセスルールセットアップウィザード

目的

アクセスルール設定ウィザードは、RV32xルータの初期設定を簡単にガイド付きで設定できます。デバイスを設定するための手順をユーザに説明します。アクセスルールは、ネットワークへのアクセスを許可または拒否するためのさまざまな基準に基づいて設定されます。アクセスルールは、アクセスルールをルータに適用する必要がある時間に基づいてスケジュールされます。この記事では、ファイアウォールを介してネットワークに入ることを許可するトラフィックを判別するために使用されるアクセスルールセットアップウィザードの概要と説明を示します。

該当するデバイス

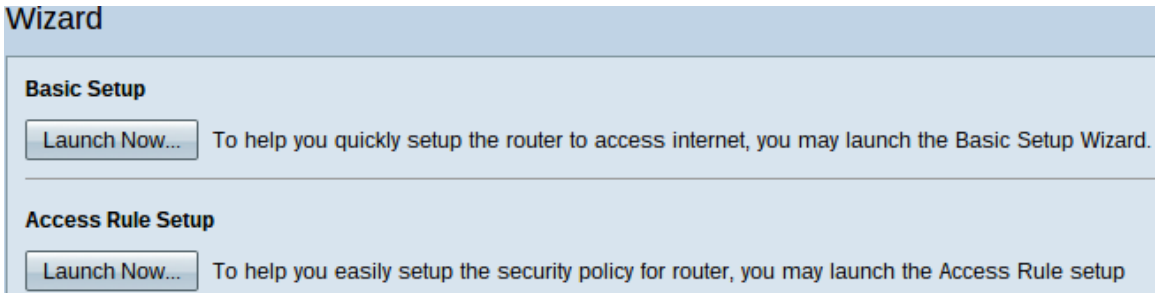
- RV320デュアルWAN VPNルータ
- RV325ギガビットデュアルWAN VPNルータ

[Software Version]

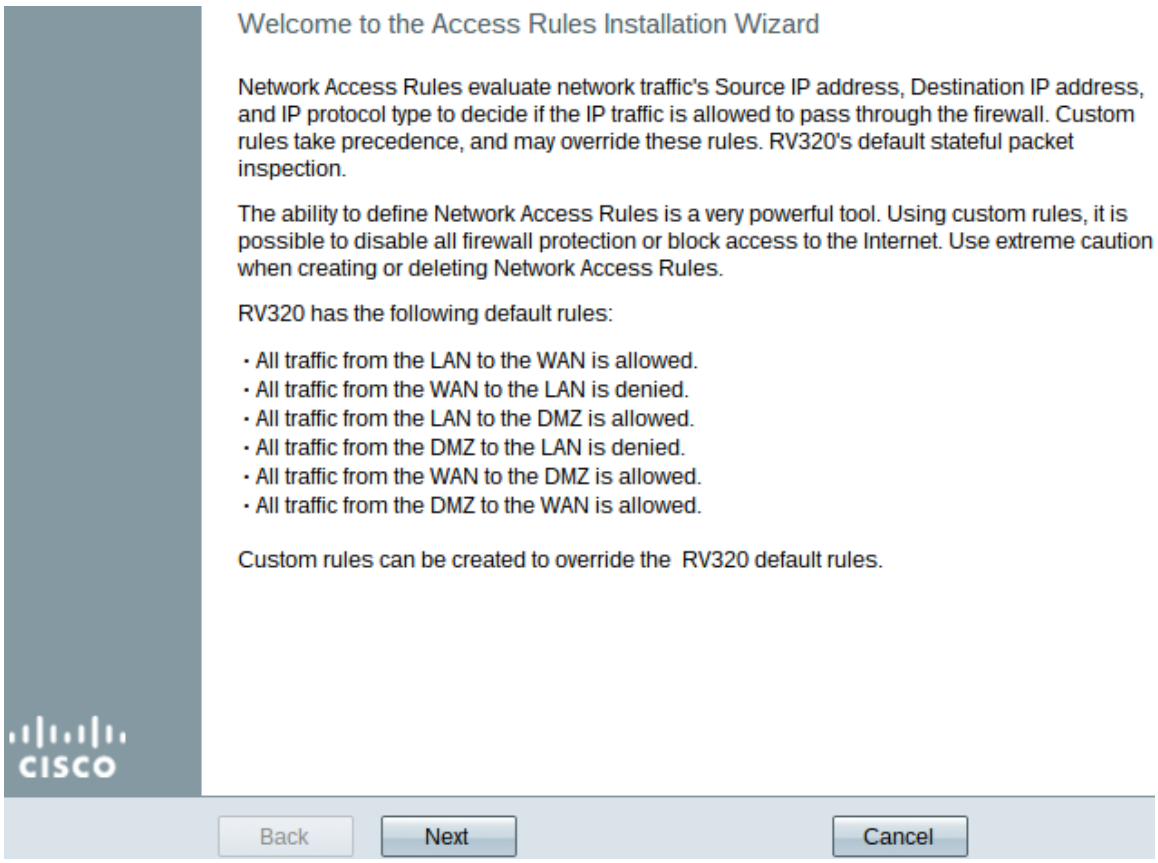
- v1.1.0.09

アクセスルール設定ウィザード

ステップ1：ルータ設定ユーティリティにログインし、[**Wizard**]を選択します。[ウィザード*]*ページが開きます。

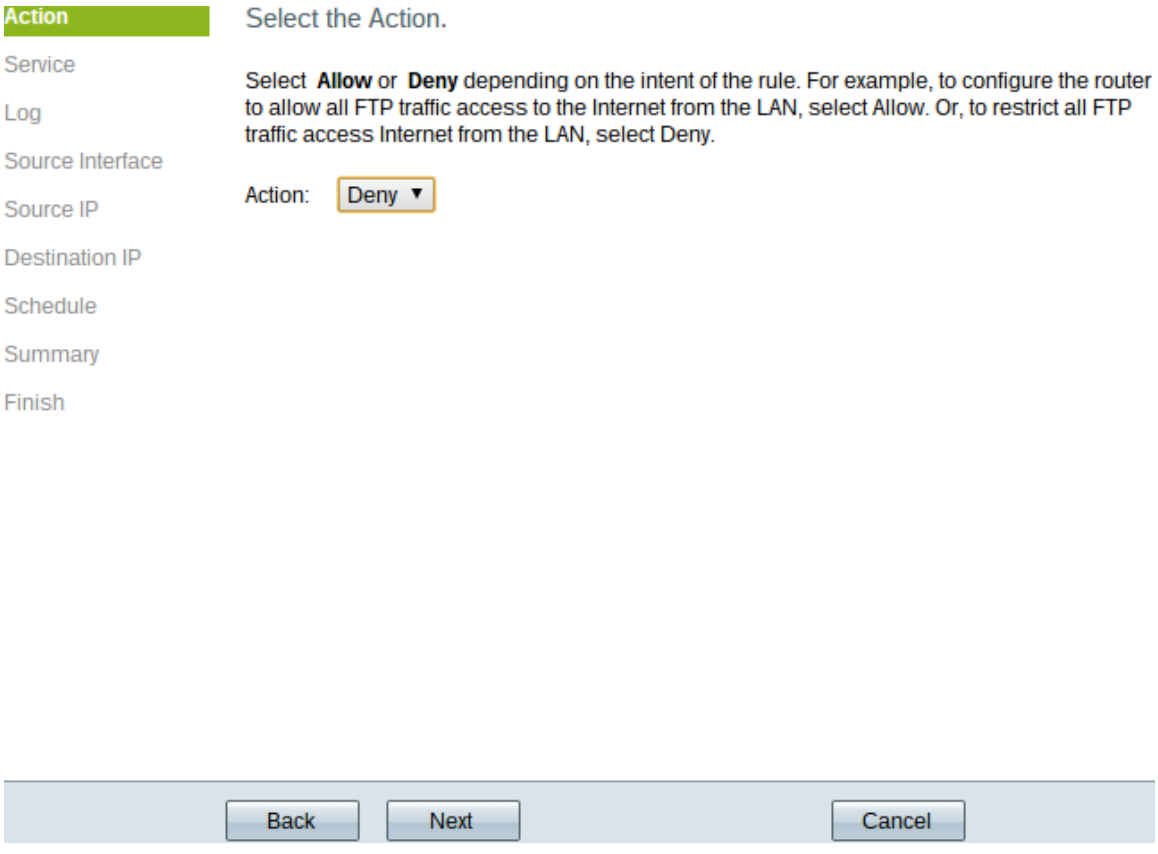


ステップ2:[Access Rule Setup]領域の下にある[**Launch Now**]ボタンをクリックして、アクセスルールのセットアップウィザードを開始します。[*アクセスルールのセットアップ]インストールウィザード*ダイアログボックスが表示されます。



ステップ3:[次へ]をクリックして、ウィザードに進みます。

アクション



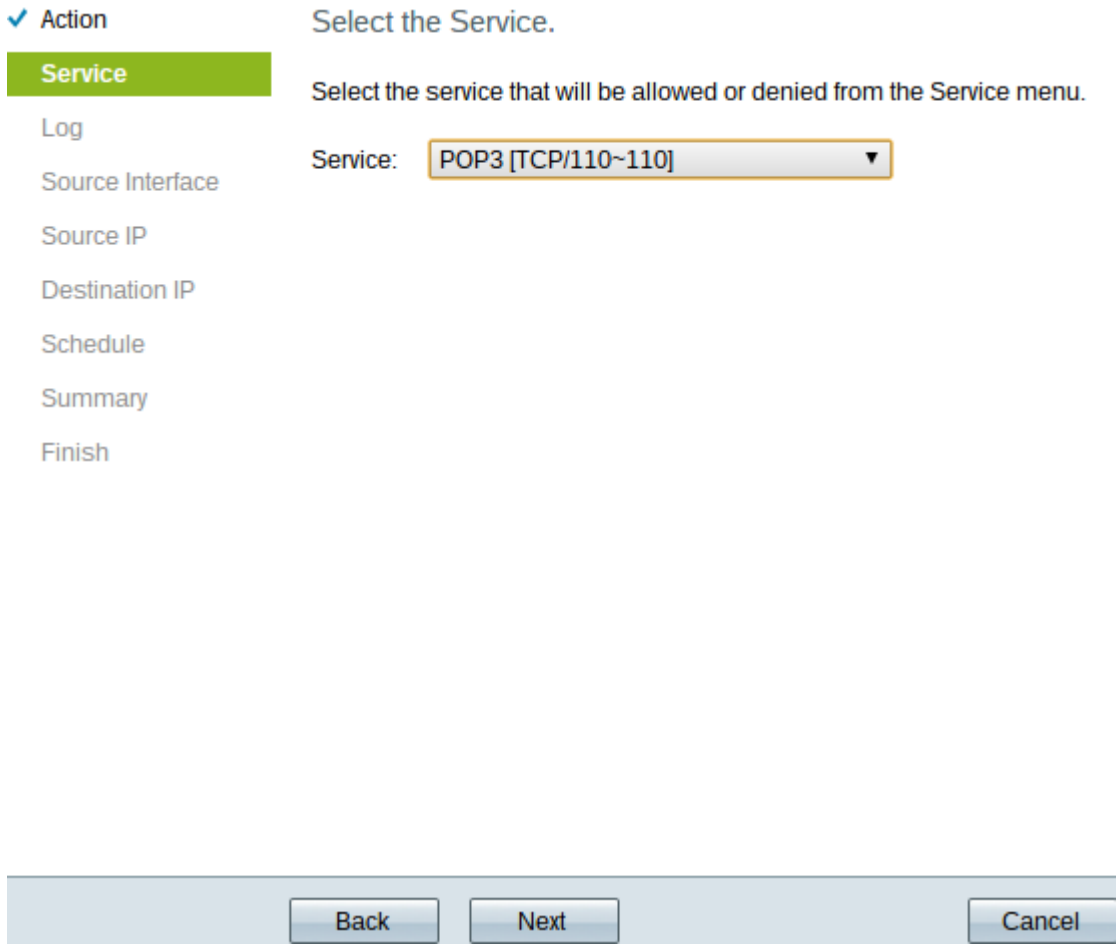
ステップ1:[Action（アクション）]ドロップダウンリストから適切なオプションボタンを選択し、設定しようとしているルールを許可または制限します。 アクセスルールは、特定のサービスまたはデバイスからのトラフィックアクセスを許可または拒否することによって、

サブネットワークへのアクセスを制限します。

- Allow：すべてのトラフィックを許可します。
- Deny：すべてのトラフィックを制限します。

ステップ2：ウィザードを続行するには、[次へ]をクリックします。

サービス

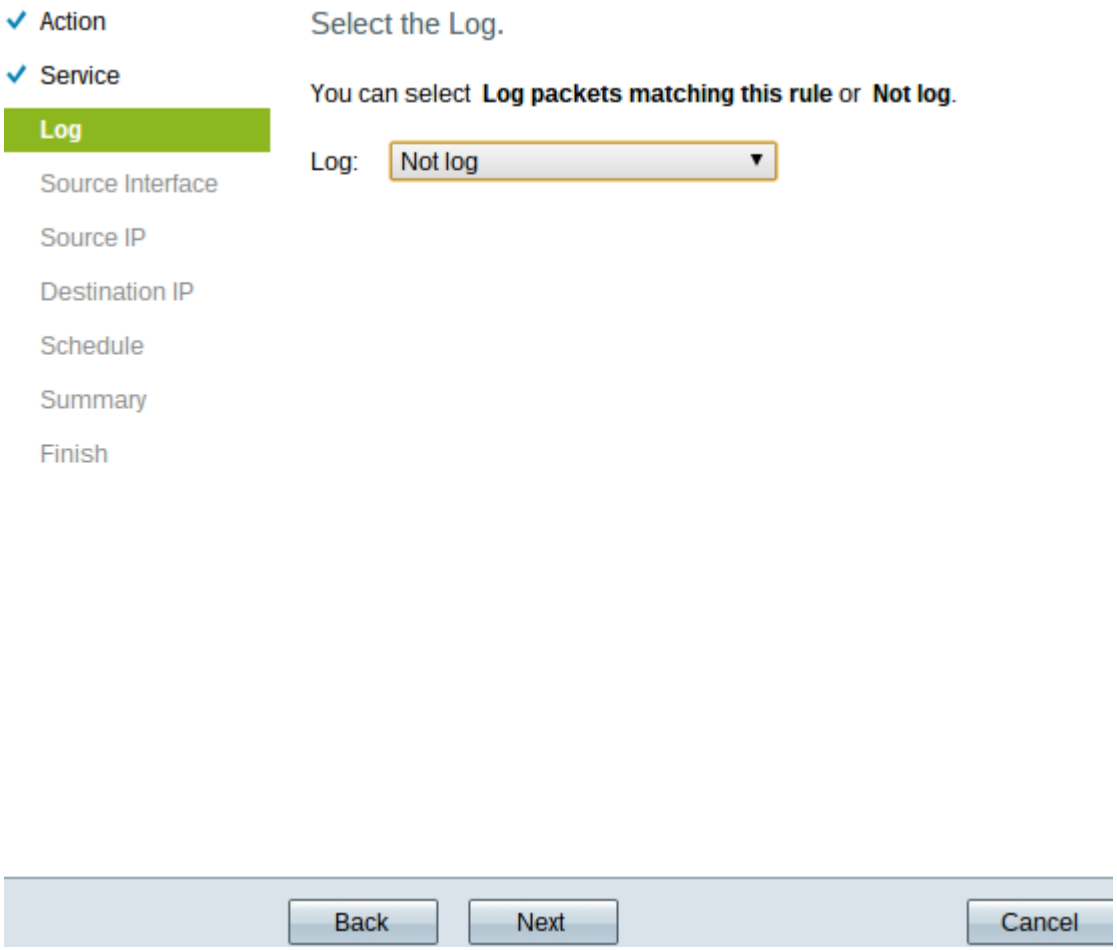


ステップ1:[Service（サービス）]ドロップダウンリストから、許可または制限する必要がある適切なサービスを選択します。

注：すべてのトラフィックを許可するには、アクションが[許可]に設定されている場合は、サービスのドロップダウンリストから[すべてのトラフィック[TCP&UDP/1～65535]を選択します。このリストには、フィルタ処理するサービスのすべてのタイプが含まれています。

ステップ2:[Next]をクリックし、セットアップを続行します。

log



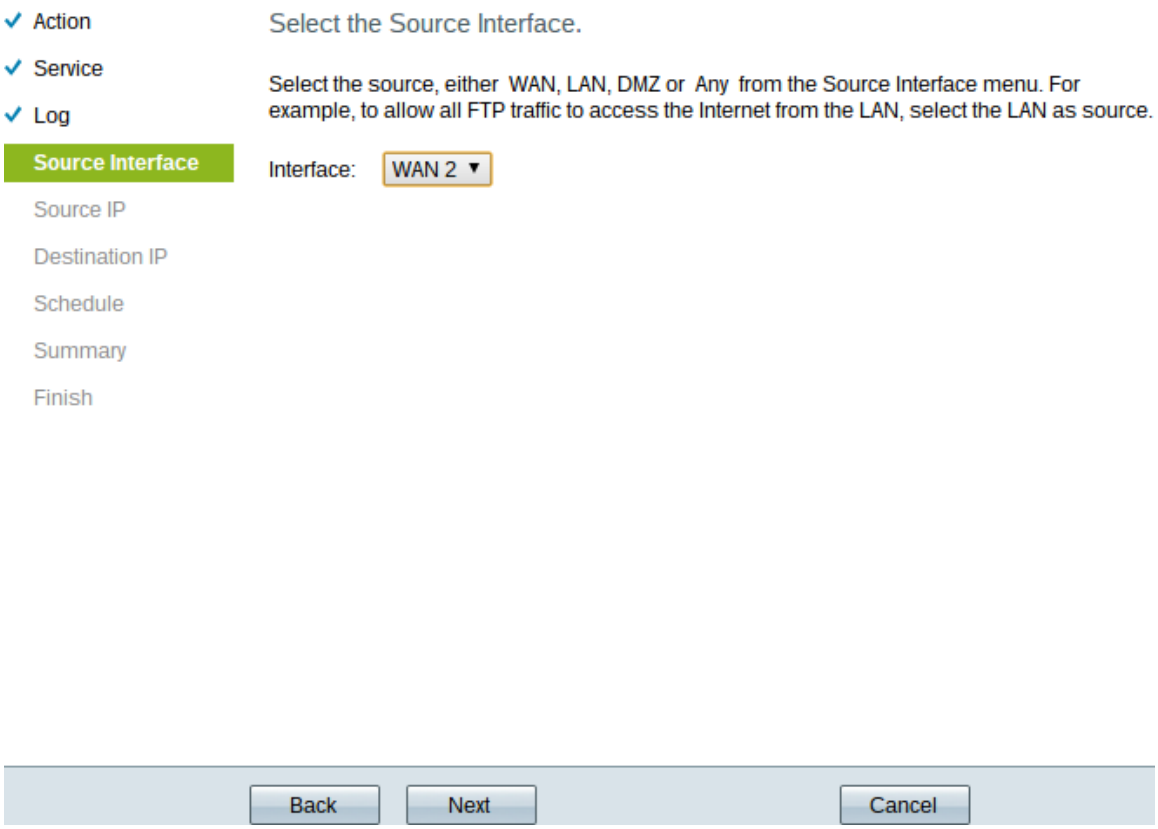
ステップ1:[Log]ドロップダウンリストから適切な[Log]オプションを選択します。logオプションは、アクセスルールの設定に対応するトラフィックのログをデバイスが保持するかどうかを決定します。

・ログパケットがこのアクセスルールに一致する：選択されたサービスのログトラッキングをルータが維持できるようにします。

・ Not Log：ログトラッキングを維持するためにルータを無効にします。

ステップ2:[Next]をクリックし、セットアップを続行します。

送信元インターフェイス

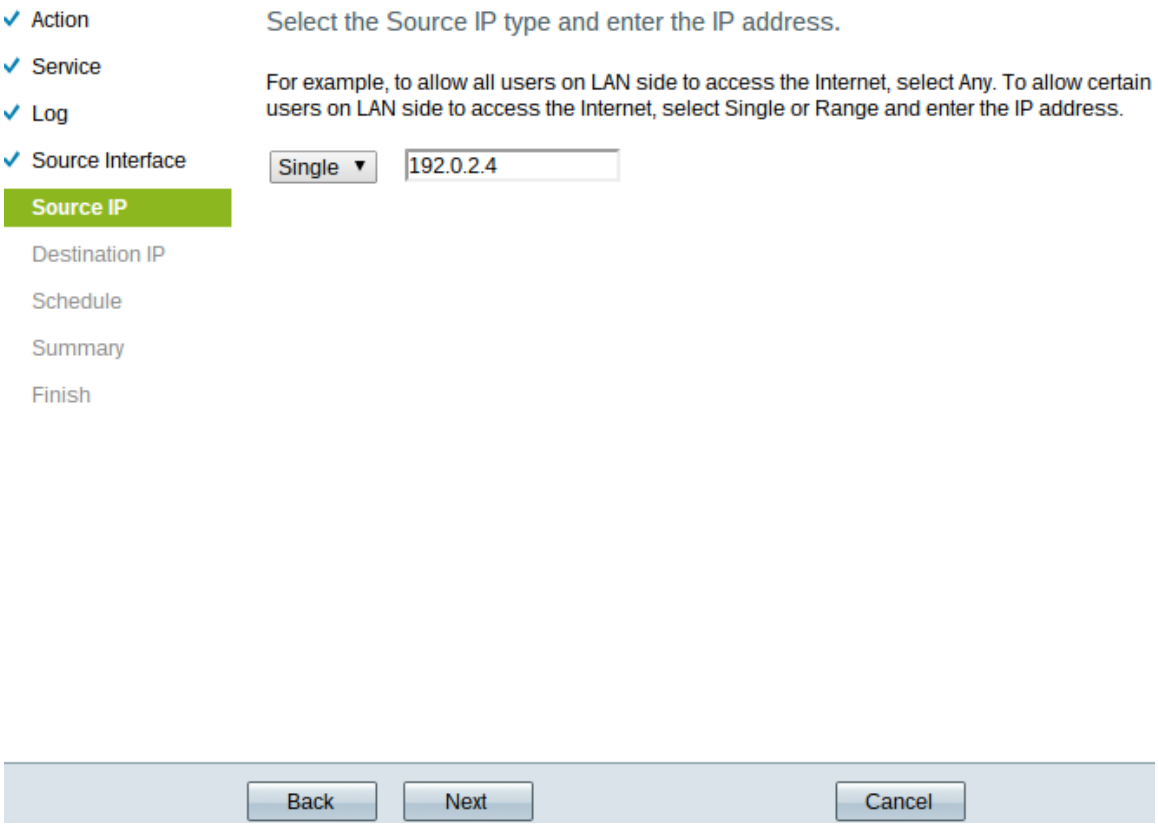


ステップ1:[Interface]ドロップダウンリストをクリックし、適切な送信元インターフェイスを選択します。このインターフェイスでは、アクセスルールが適用されます。

- LAN：アクセスルールはLANトラフィックにのみ影響します。
- WAN 1：アクセスルールはWAN 1トラフィックにのみ影響します。
- WAN 2：アクセスルールはWAN 2トラフィックにのみ影響します。
- Any：アクセスルールは、デバイスのいずれかのインターフェイス内のすべてのトラフィックに影響します。

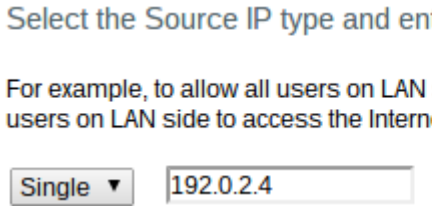
ステップ2:[Next]をクリックし、セットアップを続行します。

送信元 IP

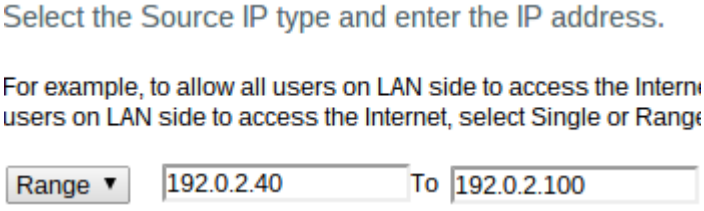


ステップ1：使用可能なドロップダウンリストから、アクセスルールを適用する適切な送信元IPタイプを選択します。

- Any：デバイスのネットワークの任意のIPアドレスに、ルールが適用されています。



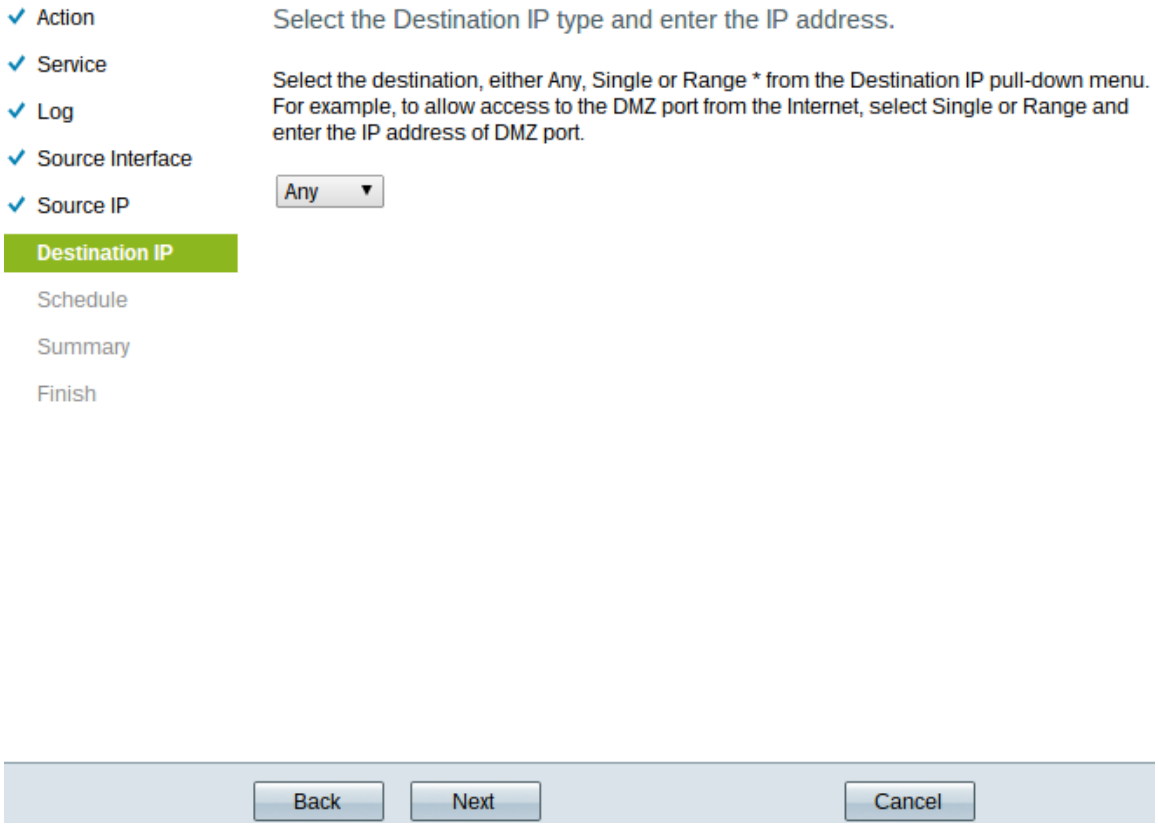
- Single：デバイスのネットワークの指定された単一のIPアドレスにのみ、ルールが適用されます。目的のIPアドレスを入力します。



- 範囲：ネットワーク上の指定された範囲のIPアドレスにのみ、ルールが適用されます。[範囲]を選択した場合は、範囲の開始IPアドレスと終了IPアドレスを入力する必要があります。

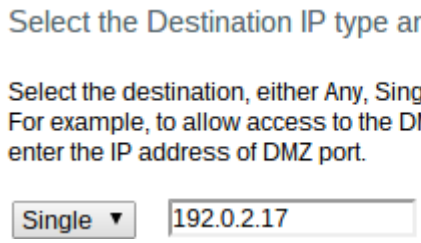
ステップ2:[Next]をクリックし、セットアップを続行します。

宛先 IP

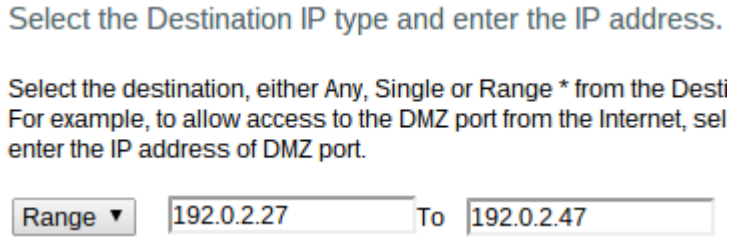


ステップ1：使用可能なドロップダウンリストから、アクセスルールを適用する適切な宛先IPタイプを選択します。

・ Any：すべての宛先IPアドレスにルールが適用されます。



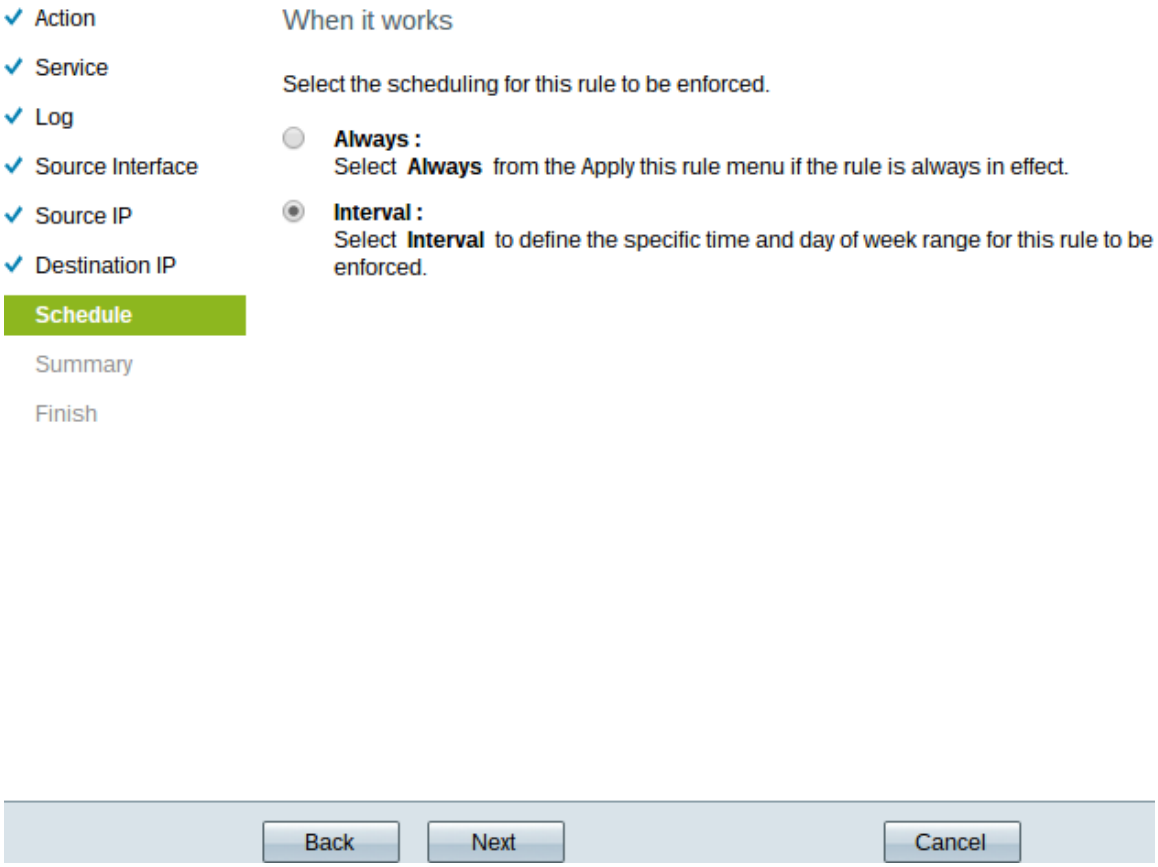
・ Single：ルールが適用された単一の指定IPアドレスのみ。目的のIPアドレスを入力します。



・ 範囲：デバイスのネットワーク外に出る指定された範囲のIPアドレスにのみ、ルールが適用されます。[範囲]を選択した場合は、範囲の開始IPアドレスと終了IPアドレスを入力する必要があります。

ステップ2:[Next]をクリックし、セットアップを続行します。

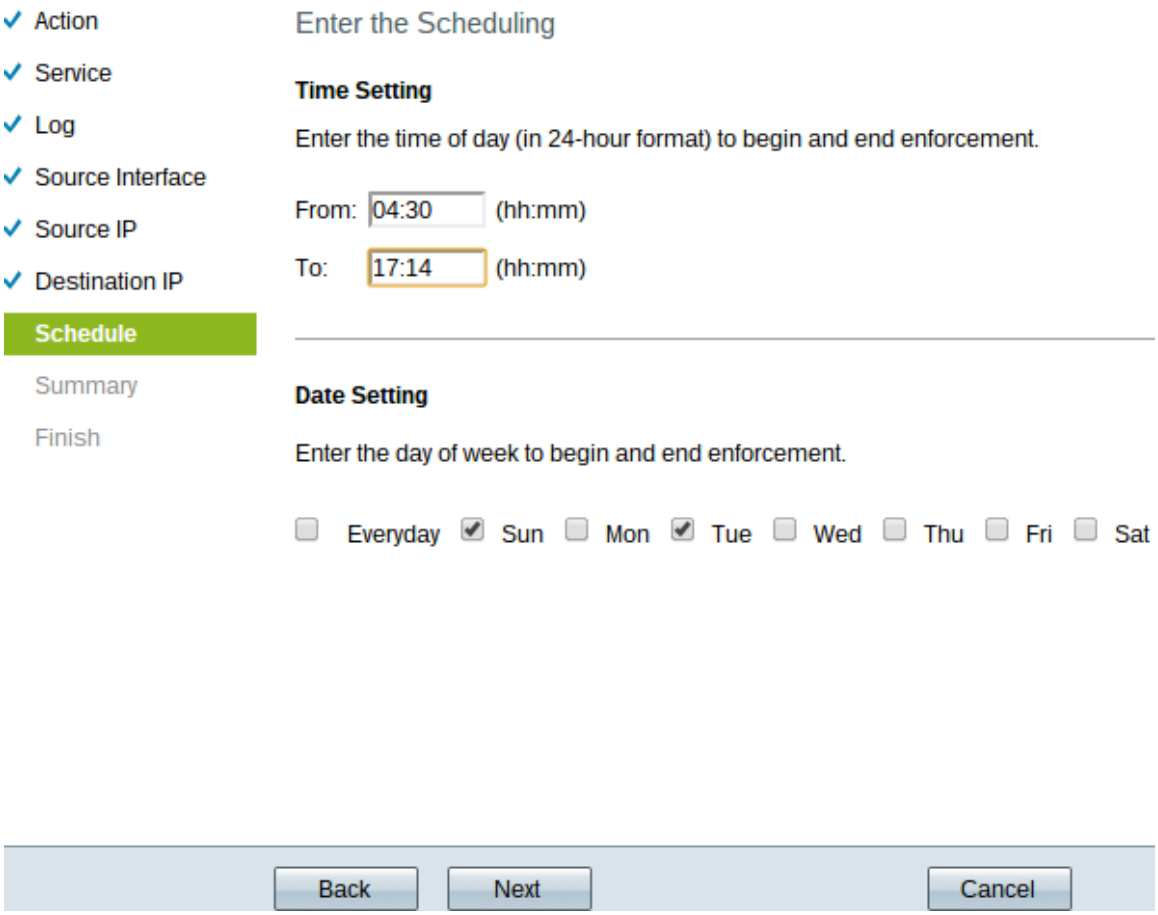
Schedule



ステップ1：適切なオプションボタンをクリックして、ルータにアクセスルールを適用する時刻を選択します。

・ Always：アクセスルールは常にルータでアクティブです。このオプションを選択した場合は、ステップ5に進みます。これがデフォルトです。

・ 間隔：アクセスルールは特定の時間アクティブです。このオプションを選択する場合は、アクセスルールを適用する時間間隔を入力する必要があります。



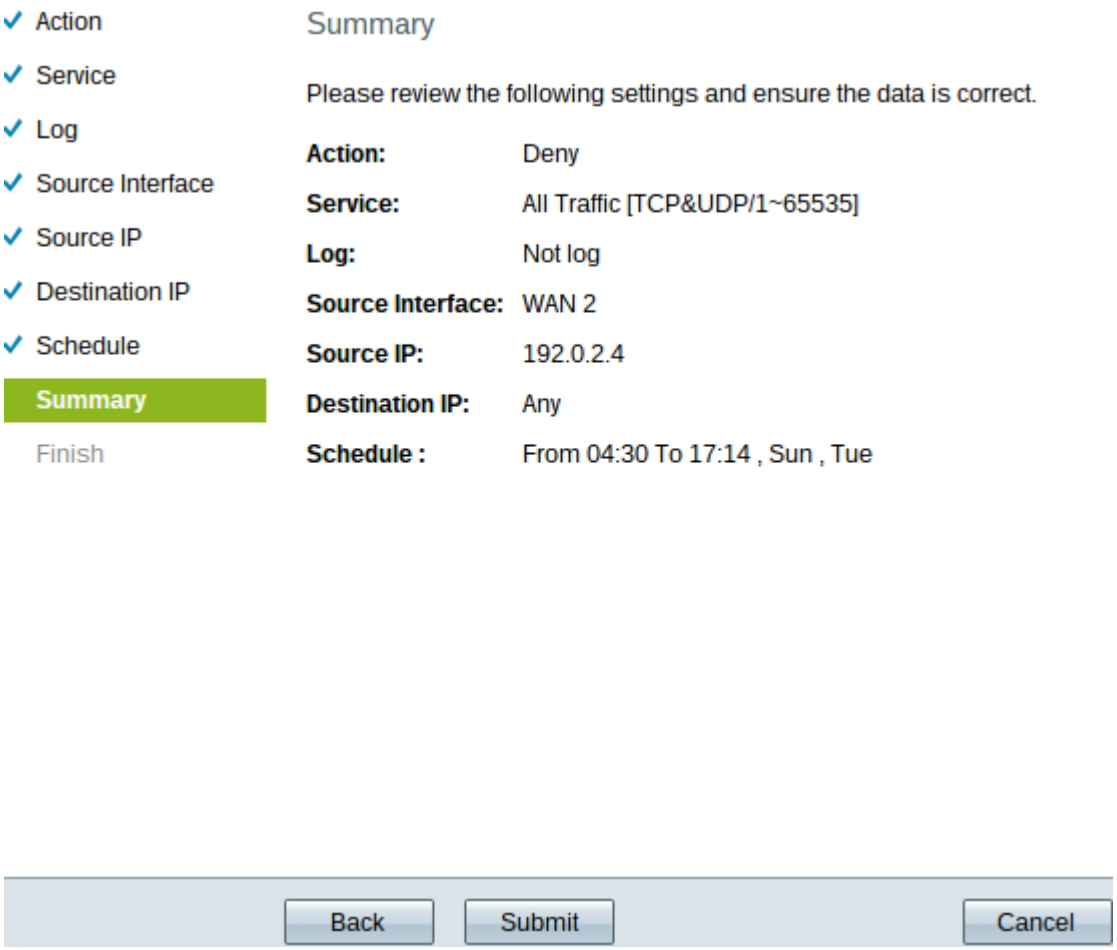
ステップ2：アクセスリストを適用する時刻を[From]フィールドに入力します。時刻の形式は**hh:mmです**。

ステップ3:[To]フィールドにアクセスリストを適用するまでの時間を入力します。時刻の形式はhh:mmです。

ステップ4：アクセスリストを適用する特定の日のチェックボックスをオンにします。

ステップ5:[**Next**]をクリックし、セットアップを続行します。

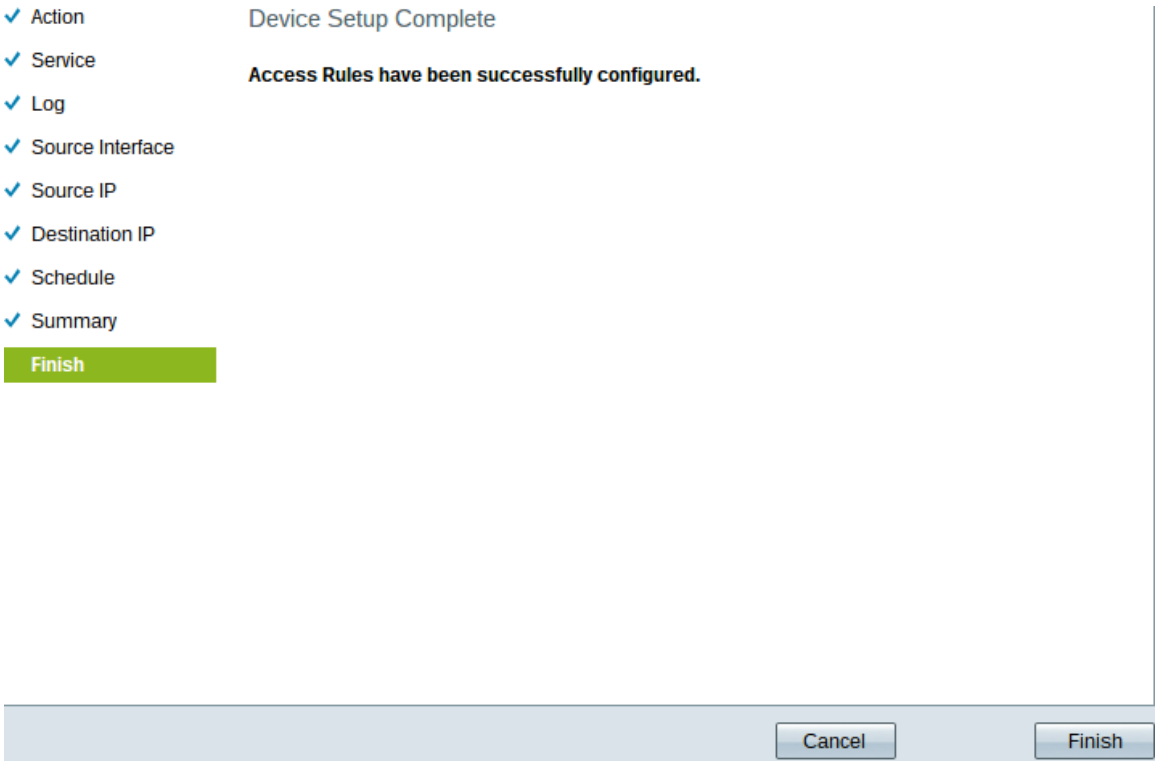
要約



注：[*Summary*]ページには、アクセスセットアップウィザードによってRV320で設定されたすべての設定の全体像が表示されます。

ステップ1:[**Submit**]をクリックし、**ウィザード**構成に対する変更を送信します。

終了



ステップ1:[Finish]をクリックし、アクセスルールのセットアップウィザードを終了します。